



地位に就くだけではリーダーではない⑨

Date: February 25, 2020 | BY Dr. Thomas Gordon

(*L.E.T. book* からの引用)

人がグループに求めるもの

人間の欲求を表わすのに役立つ方法として、いくつかの異なるレベルを持つヒエラルキーで表現するものがあります。この分野において先駆者の心理学者のアブラハム・マズローは、個人における5種類の異なる欲求に関して、その相対的重要性を示した5つの層からなるピラミッドを構築しました。

レベルIの欲求、たとえば飢えや渇き、暖かさなどは、最も重要（あるいは「非常に優勢」）で、人が次のレベルにおける欲求を満たそうとするためには、まずそれらが優先的に満たされていなければなりません。レベルIIの欲求（安心と安全）も、さらに上のレベルの欲求を充足しようとするためには優先的に満たしておかなければならず、ピラミッドの上へ行っても同様です。たとえば、空腹な原始人は、生命の危険を冒してでも（安心と安全の欲求を無視しても）食べ物を得るために野生動物を追跡することに、強く動機づけられるでしょう。その野生動物を殺して、必要な分だけ食べたら、今度は安心の欲求を満たすことに動機づけられ、残った肉を保存処理し、将来の消費に備えるために貯蔵するかも知れません（安心と安全の欲求）。食べ物が十分に蓄えられると、次に彼は友人たちを呼んで食べ物をシェアするかも知れません（受容と社会的インタラクションの欲求）。これらの欲求が満たされると、食べ物をより新しい味付けで調理すること

を試してみようとするかもしれません（達成感と自尊心の欲求）。最終的に、これらの欲求が程よく満たされたならば、彼はきっと洞穴の壁に殺した動物の絵を描くことにするでしょう（自己実現の欲求）。

マズローの欲求5段階説の意味するところは、リーダーにとって非常に重要なものです。

